



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 74号



大和市議会議員 あかみね太一 (36)

【プロフィール】昭和55年11月27日生まれ。 【討議資料】

平成27年、政党や組織の支援を一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し二期目の当選を果たす。議員活動を行いながら通信制の大学で福祉を学び、さらに福祉関連資格の取得にも挑戦している。

妻とダウン症の9歳の娘、5歳の長男と3歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士としても活動を展開中。

【発行・連絡先】あかみね太一 [tel&fax 046-268-8330](tel:046-268-8330)
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1フジコーポ福田301

36歳
無所属

障害のある方にも働ける機会を

■障害があることが働く機会の障害に

子どもを育てている保護者の願いのひとつに、将来の自立があります。障害のあるお子様を育てている保護者の多くは、子供たちの将来に大きな不安を抱えています。働くことで社会参加し、自立できるのだろうかという不安です。就労はみずからのアイデンティティを確立させるだけでなく、その対価を得る喜びを与え、主体的な社会参加による自信や誇り、そして未来のエネルギーや希望を生み出す源泉となります。障害あるなしにかかわらず、働ける機会や環境は整備されていなければなりません。障害者の就労支援に関する法整備や取り組みが進んでおりますが、障害があることが働く機会を得る障害になっている現実があります。



■佐世保市の知的障害者雇用の取り組み

長崎県佐世保市では役所内にさせぼチャレンジルームを開設し、非常勤の嘱託職員として知的障害のある方を雇用する取り組みが進められています。知的障害者の方々がどのような仕事ができるのか、適性をチェックし、また、その適性を市のどのような業務に活用できるのか、どうやって庁内業務の効率化を図れるかを模索しながら、知的障害のある方に働く機会を提供し、1年間を試行期間として、3年をめどに一般企業への就労へとつなげる取り組みを実施しております。

採用1年目は、人間関係、挨拶、職場マナーなどの職場内コミュニケーションの習得、基本的労働習慣の習得を中心に行い、採用2年目は電話対応などの事務作業の習熟、ハローワークへの登録、パソコン、計算、漢字と事務能力の向上を図り、採用3年目には求職活動、内定が出れば所属したまま内定企業へ、週1回程度の研修を行い、後輩への業務指導、引き継ぎを行います。

それまで佐世保市では知的障害のある方の任用はなされておられません。させぼチャレンジルームは「民間企業に障害者雇用を促す市役所だからこそ、まずは予算をつけ、事業を立ち上げて、知的障害者雇用の取り組みを進めてみよう」という意識から開設されました。市町村レベルで知的障害のある方を任用している自治体はまだ多くはなく、佐世保市の取り組みは画期的なものであると考えます。

大和市でも知的・精神障害のある方の任用を

■法の精神に基づいた対応を求める

障害者基本法第18条第1項は「国及び地方公共団体は、障害者の職業選択の自由を尊重しつつ、障害者がその能力に応じて適切な職業に従事することができるようにするため、障害者の多様な就業の機会を確保するよう努めるとともに、個々の障害者の特性に配慮した職業相談、職業指導、職業訓練及び職業紹介の実施その他必要な施策を講じなければならない。」としており、雇用の促進等を定める第19条第1項は「国及び地方公共団体は、国及び地方公共団体並びに事業者における障害者の雇用を促進するため、障害者の優先雇用その他の施策を講じなければならない。」としております。さらに、障害者雇用促進法第38条では、身体障害者または知的障害者の採用に関する計画と雇用に関する国及び地方公共団体の義務を定めており、大和市に求められている障害者の法定雇用率は現在2.3%であります。昨年4月の同法改正により障害者の範囲が広がり、また、精神障害者の雇用も明確化され、平成30年の法施行に向けた緩和措置が実施されており、経過後は法定雇用率も現在より高くなると見られております。

■一般質問で取り上げました

知的障害や精神障害、発達障害をお持ちの方は、大和市で働く機会が確保されているのでしょうか。現在まで、大和市で知的障害や精神障害のある方が採用されたといった情報を耳にしたことはありません。先ほど紹介した佐世保市のように雇用機会を大和市でも設けていくべきではないかと考え、議会で取り上げました。

紙面スペースの都合上、その内容を記載することができないため、質問の詳細については次号の「みね新聞75号にてお知らせいたします。

(はさみで切り取ってください。)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一 行

← 応援団募集中 →

あかみね太一は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	- -	
mail	◎	

あかみねと意見交換してみませんか!!

「みねスクエア」とは、自由に意見交換を行う少人数の座談会です。予約や連絡、参加費用は必要ありません。ぜひお気軽にご参加下さい。

●第89回みねスクエア
7月23日(日) 16:00~17:00

場所: 桜丘学習センター 103和室

●第90回みねスクエア
8月27日(日) 16:00~17:00

場所: 桜丘学習センター 202講習室

●第91回みねスクエア
9月24日(日) 16:00~17:00

場所: 渋谷学習センター 307会議室

公務や学校等により日程が変更になる場合があります。恐れ入りますが参加される際はホームページなどでご確認ください。

出張防災講習を行います!

皆様からのご要望にお応えして、防災士の私達が無料で出張防災講習を行います。少人数でもかまいません。

機材はこちらで用意いたします。気軽にお問い合わせ下さい。あわせて皆様からの様々なご意見をお待ちしております。

メールアドレス info@akamine.tv

ツイッター [@akaminemine](https://twitter.com/akaminemine)

電話・Fax 046-268-8330

(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

